

エイジフレンドリーシティ 行動計画ワークショップ

テーマ1 身近なエイジフレンドリーを考える(商い・人・まち)

かわら版

第4回

日時:平成24年11月7日(水) 午後6時30分～午後8時
会場:ねぶり流し館 4階 練習室
進行:NPO法人あきたNPOコアセンター
主催:秋田市

当日の流れ

- 6:30～ 開会
3回目のふりかえり
- 6:40～ 意見交換
「前回の案の整理」
- 7:00～ グループ発表
- 7:10～ 意見交換
「商店街の特性を活かした
行動計画案の具体化」
- 7:45～ グループ発表
- 8:00 終了

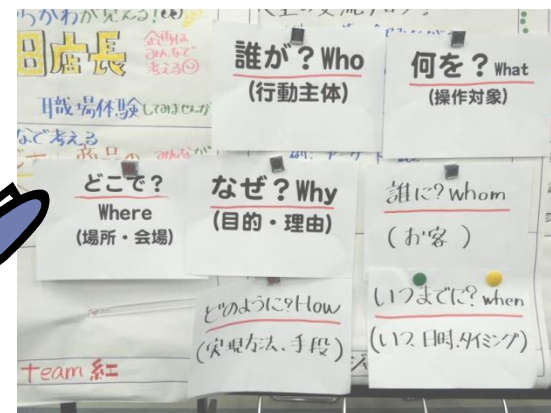


「6W1H」で事業案を具体化

2つにしぼった事業案を具体化するにあたって、ファシリテーターより「6W1H」の視点が提示されました。

●6W1Hとは・・・？

- Why(なぜ?)目的・理由
- Who(誰が?)行動主体
- Whom(誰に?)お客
- Where(どこで?)場所・会場
- What(何を?)行動・案
- When(いつ?いつまでに?)日時・タイミング
- How(どのように?)手段・実現方法



商店街の特性を活かした行動計画のブラッシュアップ!

「6W1H」の視点に照らし合わせ、2つの案をグループ毎に**ブラッシュアップ**し、内容をより具体的なものに練り上げていきました。意見交換のなかでは、時折盛り上がりの歓声や、「う～んう～ん」と産みの苦しみの声も・・・。

●「1日店長

～ほこりに思える街秋田っていいなあ～

- ・年齢は問わず、大町通町商店街で1日店長体験
- ・店長は複数でも良い
- ・企画から販売・接客まで行う
- ・毎回テーマを決めて、ターゲットに合った商品を提供(お父さん向け、お母さん向けなど)
- ・頻度は、月に1回や季節毎など

●「街のコンシェルジュ」

- ・様々な世代がコンシェルジュに
- ・みんなで街を勉強することによってつながりを生む
- ・「人に会いに来る」魅力的な商店街に
- ・外から来た人に街に興味を持ってもらい、また自分たちも街に愛着を感じ、街づくりに参加
- ・テーマ毎のコンシェルジュで、一人ひとりの負担を軽減
- ・コースにして街を歩くことを楽しむ

「商店街」という場を**核**に、様々な年代や属性の人たちが**交流**し、そこから新たな**付加価値**を生み出していく姿が浮かんでいきます♪



事業案を精査しよう!

前回意見出しをした特性を活かした、エイジフレンドリーシティに向けての具体的な行動計画案。3つのグループで案を精査して2案にしぼり、さらに全体で**シール投票**を行い、部会としての案を2つにしぼりました。投票数の多かった案はコチラです!

●「お店の裏側が見える1日店長」

・職場体験を通じた交流と、商品開発。

●「街のコンシェルジュ」

・街案内を通しての学び、おもてなしと、世代を超えたコミュニケーション。

